

2025年大会学術講演会 学生研究発表報告優秀賞の結果報告について

大会実行委員会
委員長 増田 隆行

2025年10月23～24日に行われました大会学術講演会におきまして「学生研究発表報告優秀賞」を授賞した研究報告を下記のとおりご報告致します。

記

1. 趣旨

大会学術講演会の活性化と学生会員の研究活動を奨励のために、学生会員の研究発表について審査を実施し、優れた発表報告を行った学生会員を表彰する。

2. 対象

本会学生会員の大学生および大学院生(修士課程)の発表者

3. 選出数

原則として選出数は定めないが、対象論文数の2～3割程度を目安とする。

4. 審査方法

(1) 審査員

発表セッションの司会者(正)1名、大会実行委員2名 計3名

(2) 評価方法

各審査員が以下のA、Bの項目を、1～5点(標準3点)で採点し、合計を評価点とする。

A	発表の仕方	発表時間の配分 実験方法や結果の説明が分かりやすい。 自らの表現に咀嚼され、発表に説得力がある。 質疑に対する的確に回答している。
B	パワーポイントの出来映え	文字の大きさ・色のバランス 図表の見せ方 簡潔性(要領よくまとまっている)

大会実行委員会が審査員から提出された評価点を基に決定・選出する。

5. 結果報告(発表順)

No.	論文番号 タイトル	発表者(所属)
1	3609 ブルーカーボン固定性を有する海洋生物殻廃棄物を用いたPCaコンクリート部材の開発と仕上げ性状の評価 その5 2層打重ね仕上げ部の付着性能と破断性状の評価	上杉 寧々 (工学院大学大学院)
2	3624 蟻害を受けたCLTへの樹脂充填方法および補強方法に関する検討	橋本 聖矢 (東京理科大学大学院)
3	3633 竹繊維を混入した漆喰に関する研究 その1 竹繊維長さが施工性と曲げ強度に及ぼす影響	宇佐 丞功 (九州大学大学院)
4	3637 焼杉外装の改修方法に関する基礎的検討 その2 屋外暴露試験および促進耐候性試験による改修方法の比較	奥永 翔喜 (芝浦工業大学大学院)
5	3648 歴史的建造物の色彩に関する研究	櫻井 陽夏 (日本大学大学院)

以上